

劇的！！ 移住ビフォーアフター

vol.7 中札内村 梶山 智大 さん

1 どうして中札内村（十勝）に？

実際にこちらに足を運んだ時に、住みやすそうだなと思ったことと、この町なら楽しくやれそうだなという直感的な部分、実際に求めている仕事がそこにあったということ、あとは素敵な景色が広がっていること、そういったことを総合的に判断しました。空港が近いので、静岡県自分の親や、神奈川県妻の親との行き来も便利です。仕事と環境とどちらかが欠けていても多分選んでいなかったと思います。

2 北海道に来る前に不安（心配）に思っていたことは？

何を言われても自分たちはこうしたい、という強い覚悟で会社を辞める決断をしたので、大抵のことは乗り越えられると思っていました。そういった意味で、不安はありませんでした。

3 十勝に来て良かったと感じたことは？

やっぱり温泉が安くて、近くで入れるところでしょうか。北海道産の美味しくて良いものがすぐ手に入って、当たり前で食べられるということが特別で魅力的なことですね。ちょっと車を走らせれば雄大な良い景色も当たり前で見られる。そういうのがすごく好きですね。来て良かったと感じます。

4 実際に暮らしてみて不満な部分は？（想像とのギャップや戸惑ったこと等）

村なのに、コンビニが3件もあり、スーパー、ドラッグストア、ホームセンター、100均など生活に必要な物が簡単に揃えられるのは驚きました。また、役場での待ち時間がほぼ無いというのもギャップですね。移住前に住んでいた横浜では店の数や種類は多いけども、車移動もすぐに渋滞にはまりましたし、区役所で引越しの手続きした時に

は1時間くらい待った記憶があります。

中札内なら、どこに行っても並ぶことも、待つこともほとんどありませんので、普段の生活の利便性は横浜より中札内村の方が高いのでは？と思います。

5 最後に移住を検討している方へメッセージをお願いします。

自分の目でしっかり見て、歩いて、調べて、その場所に対する自分なりの考えを持った上で、求める暮らしはどんなものなのか、本当にそれを実現できるのかということを考えて行動に移したほうがいいのかと思います。私の場合は、半分勢いで来た部分もありましたが、結果的にここでの暮らしがうまくはまったので、良かったと思っています。

まち（十勝）のお気に入りスポット。

①中札内美術村 百瀬智宏美術館

→十勝、中札内村の風景画を鑑賞できる。

昨年「六花の森」より作品館を移転して開館。

②ファームレストラン野島さんち

→帯広空港から中札内市街地に向かう途中にあるファームレストラン。

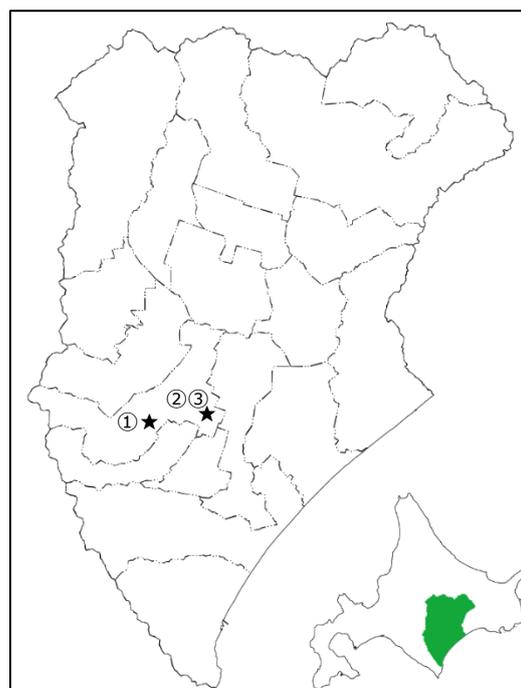
ポークジンジャーステーキがおすすめ。

③六'cafe（中札内村）

→六花の森の園内にあるカフェ。

季節ごとで食べられるケーキが変わり、

六'cafe 限定ものもあります。



中札内村について

日高山脈中央部を源とする「清流札内川」の流域に広がる村です。明治38年、道もない原野、カシワやミズナラが空を覆う厳しい自然と闘いながら、開拓のクワが下ろされました。

大正元年には、帯広との間の国道が開通し、昭和4年には念願の鉄道も開通。

昭和22年、大正村から分村して中札内村が誕生しました。

自然との共生を基本に恵まれた地域特性を生かし、住みやすさの実感できる個性豊かなまちづくりを進めています。（中札内村要覧より）